

あなたも30秒で情報通! 活用はいろいろ コミュニケーションペーパー

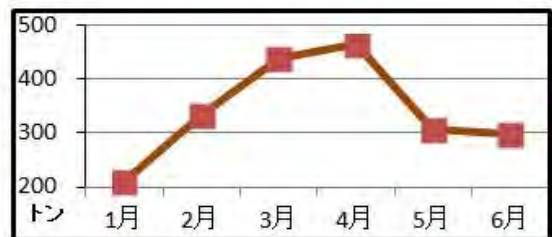
コミュニケーションペーパー
季節の話題編

年度別、月別カンパン生産量を 分析すると見えてくるのは?



ある出来事が原因で生産量が急に増えるモノがあります。例えば、2016年4月、カンパンの生産量が急に増えました(右グラフ)。熊本地震が発生したからです。1994年～2015年(上グラフ)と2016年1月～6月(右グラフ)のカンパン生産量のグラフを見てください。四角で囲んでいる1995年、1999年、2004年、2011年、2012年に急に増えています。1995年1月17日阪神淡路大震災。1999年9月21日台湾大地震。2004年10月23日新潟県中越地震。それに2011年3月11日東日本大震災。2016年のグラフでは3月に急上昇。東日本大震災5周年でメディアが報道したからです。みんな思い出したからです。

2016年カンパン生産量



続いて4月に熊本大震災が発生し、生産量はピークに達します。ところが5月に減ります。年度別も同じです。大震災の翌年に減ります。2012年に高いのは余震が続いたからです。でも、2013年になると減ります。これらの現象を見ると、大きな災害があると備えるけど、すぐに忘れることが読み取れます。「天災は忘れた頃にやってくる」のです。備えていますか。

あなたもが30秒で情報通！ 活用法いろいろ コミュニケーションペーパー



賞味期限切れのカンパンを調理しておいしく食べよう

カンパンは非常食だと思いませんか？ 非常持ち出し袋にカンパンを入れたままにしていますか？ 非常食のカンパンは通常5年が賞味期限です。入れ替えるならそのカンパンを調理してみましょう。日本一のカンパンの製造会社三立製菓が「賞味期限が迫っている非常食用カンパンをもっとおいしく料理してみませんか？」と「カンパンわくわくレシピ」<http://kanpan.jp/recipe/>にたくさん載せています。そのうち3つを紹介します。

1. 乳幼児にも食べやすい優しい味の離乳食

材料 カンパン、牛乳

作り方 ①牛乳を30度ぐらいに暖めます。

②カンパンを2~3分浸します。



2. おやつにカラッと香ばしい風味のフライドカンパン

材料 カンパン、揚げ油、塩（砂糖）

作り方

①カンパンをそのまま油で揚げます。

②塩をかける。お砂糖をかけてもOK。

3. お弁当にも嬉しい一品！ つくねカンパン

材料 カンパン60粒、タマネギ50g、ひき肉150g、卵2個、だし汁100cc、塩小さじ1、こしょう少々

作り方

①細かく砕いたカンパンをだし汁に浸し柔らかくします。

②①にひき肉、タマネギ、卵を加え混ぜ合わせます。

③スプーンでまるめてやや低めの温度の油で揚げます。

あなたも30秒で情報通! 活用法いろいろ コミュニケーションパー



なぜカンパンが非常食にピッタリなのか？

非常食というと定番のカンパン。非常持ち出し袋に入っています。地方公共団体も災害に備えて備蓄しています。カンパンが非常食として定番なのは条件がそろっているからです。

■その条件とは何でしょうか？

①そのまま食べられること

火を使って調理する必要がありません。

②食べやすいこと

食べるときに食器などがありません。

③保存がきくこと

通常賞味期限は5年

④価格が手ごろであること

1缶228円です。

とカンパンはこれらの条件にピッタリです。
1缶にカンパンは34個で、1缶100gです。その栄養成分は、エネルギー 410kcal／たんぱく質 8.1g／脂質5.1g／炭水化物83.0g／ナトリウム 347mg／カルシウム 207mgです。

カンパンの食感は硬くて味のないビスケットのようであまりおいしくないイメージが残っているようですが、ゴマ入りなど味付けに工夫しています。

■カンパンに氷砂糖が入っているのは？

カンパンに氷砂糖や金平糖が入っているのを知っていますか。

カンパンは食感がパサパサしているので、氷砂糖を舐めながらカンパンを食べることで、口内の唾液の分泌が促され、水なしでも食べやすくなるからです。それと糖分の補給にもなるからです。

氷砂糖



あなたも30秒で情報通！ 活用法いろいろ コミュニケーションペーパー

コミュニケーションペーパー
トピックス

地震の電気火災対策に 感震ブレーカーを

阪神・淡路大震災、東日本大震災では、電気器具の転倒による火災や停電後の電気復旧時に火災が発生する通電火災が多発しました。震災時に電気が原因となる火災対策に有効であるとされるのが『感震ブレーカー』です。

■感震ブレーカーとは？

感震ブレーカーとは、地震の揺れをセンサーが感知し、あらかじめ設定しておいた震度以上の場合に『配線用ブレーカーまたは漏電ブレーカー等』を遮断する器具をいいます。一般的なブレーカーは漏電には対応していますが、地震による火災対策には効力はありません。感震ブレーカーは、工事の必要な物から不要なコンセント型の物などもあり、ご家庭の状況によって使い分けることが可能です。この機会に感震ブレーカーの設置を検討してみてもいいでしょうか。 詳細はQ & A集で説明

(千葉市感震ブレーカー特集記事より)

地震による
**電気火災
対策を!**

かんしん
**感震ブレーカー
が効果的です!**

東日本大震災における本震による火災全111件のうち、原因が特定されたものが108件。
そのうち過半数が電気関係の出火で

その他 (50件)	電気関係 (58件)
46%	54%

※日本火災学会「2011年東日本大震災」

内閣府、消防庁、経済産業省作成
感震ブレーカー紹介チラシ

地震が引き起こす電気火災とは？

地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧した時に発生する火災のことです。

▲「電気火災の事例(その1)」
地震で半壊が判れ、確認が → 押壊した状態から通電し → 漏電による電気ストーブ周辺に燃焼。 → ストーブが作動。 → 漏電による電気火災が発生。

▲「電気火災の事例(その2)」
地震が検知し、「電気コード」 → 通電の瞬間、 → 断れた室内で、近くの → 電気が原因となる火災。

コードがショート。

感震ブレーカーとは？

感震ブレーカーは、地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止めます。

【感震ブレーカーの種類】

分電盤タイプ (内蔵型)	分電盤タイプ (後付型)	コンセントタイプ	漏電タイプ

【感震ブレーカーの設置場所】

分電盤タイプ (内蔵型)	分電盤タイプ (後付型)	コンセントタイプ	漏電タイプ
分電盤タイプ (内蔵型)は、分電盤に設置し、地震発生時に自動的にブレーカーを落とします。	分電盤タイプ (後付型)は、分電盤に設置し、地震発生時に自動的にブレーカーを落とします。	コンセントタイプは、コンセントに挿入し、地震発生時に自動的にブレーカーを落とします。	漏電タイプは、漏電を検知し、地震発生時に自動的にブレーカーを落とします。

【感震ブレーカーの設置場所】

分電盤タイプ (内蔵型)	分電盤タイプ (後付型)	コンセントタイプ	漏電タイプ
分電盤タイプ (内蔵型)は、分電盤に設置し、地震発生時に自動的にブレーカーを落とします。	分電盤タイプ (後付型)は、分電盤に設置し、地震発生時に自動的にブレーカーを落とします。	コンセントタイプは、コンセントに挿入し、地震発生時に自動的にブレーカーを落とします。	漏電タイプは、漏電を検知し、地震発生時に自動的にブレーカーを落とします。

感震ブレーカーを設置して
電気火災から「家」「地域」を守ろう。

【このチラシに関するお問い合わせ先】
国土交通省消防防災政策課 消防防災政策部 消防防災政策課 消防防災政策課
〒100-8305 東京都千代田区千代田 1-1-1 消防庁 5階
TEL 03-3542-1111 FAX 03-3542-1112
Eメール: fire@fire.go.jp
ホームページ: www.fire.go.jp

内閣府 消防庁 経済産業省